会社説明会

株式会社たけびし

たけびしの歴史

株式会社たけびし

5G、デバイス、東南アジア関連の事業領域向け 成長投資を敢行。

1926年	・大阪に「九笹商業株式会社」を設立
1930年	・京都市下京区に本社を移転
1931年	・「株式会社 竹菱電機商会」に商号変更

1996年	・大阪証券取引所（現 東京証券取引所）二部上場 ・中国（香港）に関係会社設立
1999年	・（株）フジテレコムズが連結グループ参入
2006年	・「株式会社 たけびし」に商号変更 ・中国（上海）に関係会社設立

2014年	・タイ（バンコク）に関係会社設立 ・オランダ（アムステルダム）に関係会社設立 ・東京証券取引所 一部に指定替え
2019年	・（株）ファーストブレインが連結グループ参入
2020年	・梅沢無線電機（株）が連結グループ参入
2021年	・ベトナム（ホーチミン）に駐在員事務所設立 ・Le Champ（South East Asia）Pte Ltd が連結グループ参入

Le Champ（Q2より連結グループ参入）

東南アジアを中心に 約６００社の顧客基盤を持つ “電子部品商社”

➢ 会社概要

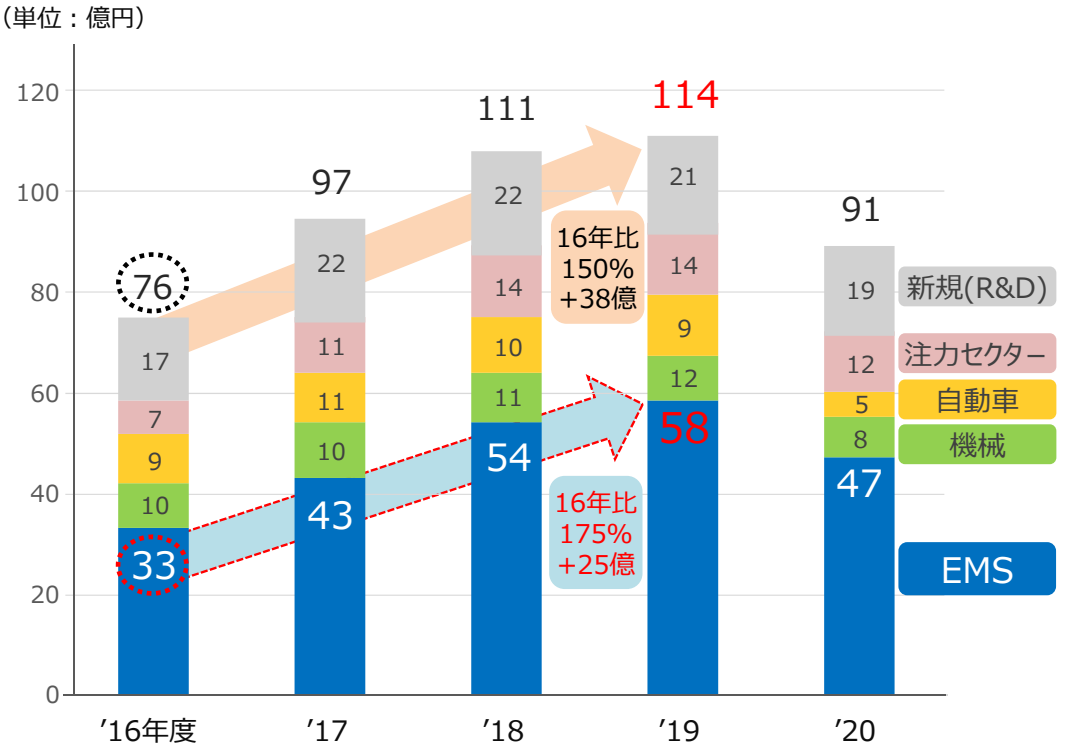
- 社　　名 ：Le Champ (South East Asia) Pte Ltd.
- 事　　業 ：日系、米国製等の電子部品・機器販売
- 仕 入 先 ：約２００社

社　　名　　（本社）	製　　品	構成比(%)
ヒロセ電子　（日本）	コネクタ	30
Littel fuse　（米国）	ヒューズ	21
村田製作所　（日本）	セラミック コンデンサ	11
Jo hanson　（米国）	セラミック コンデンサ	9
JUKI　（日本）	マウンタ	7
その他		22

- 本　　社 ：シンガポール
  - ✓ ８ヶ国 14拠点のネットワーク
- 設　　立 ：１９８２年
- 人　　員 ：１３１名

➢ 売上推移

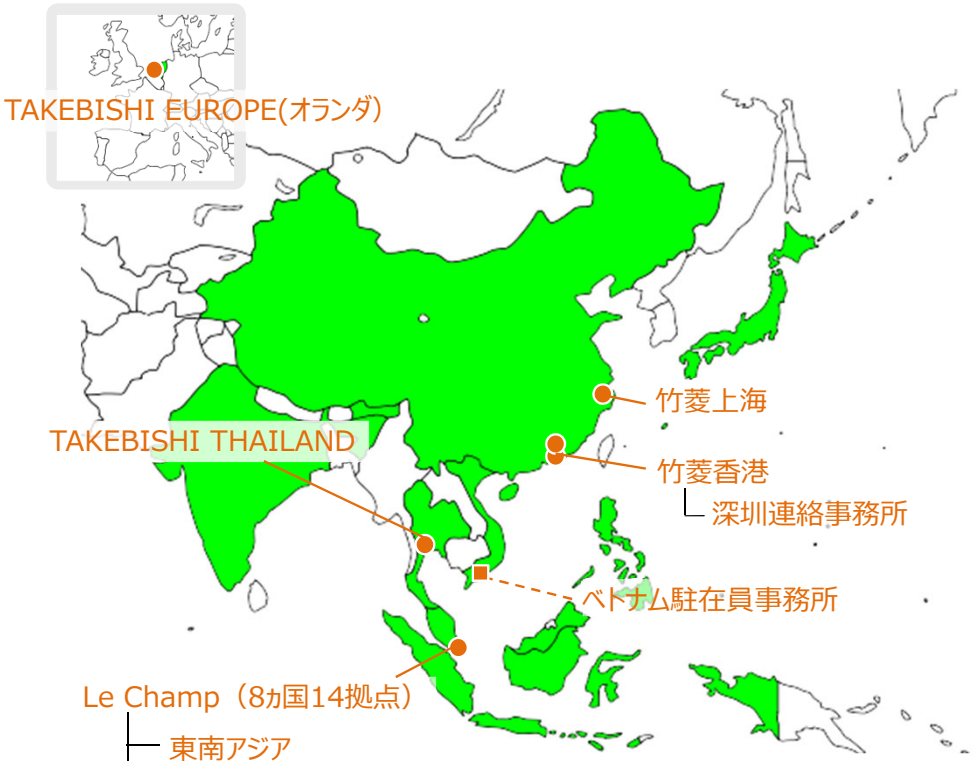
✓ EMS顧客（受託製造会社）が成長を牽引



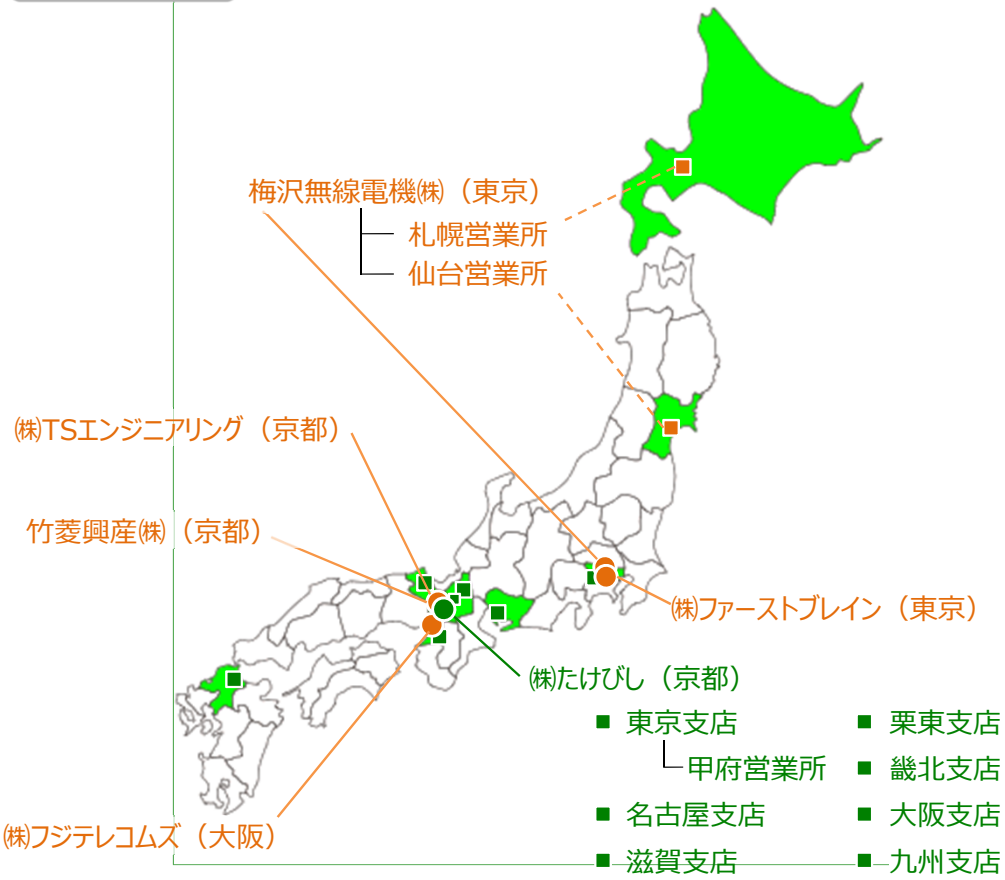
ネットワーク（拠点・関係会社）

株式会社たけびし

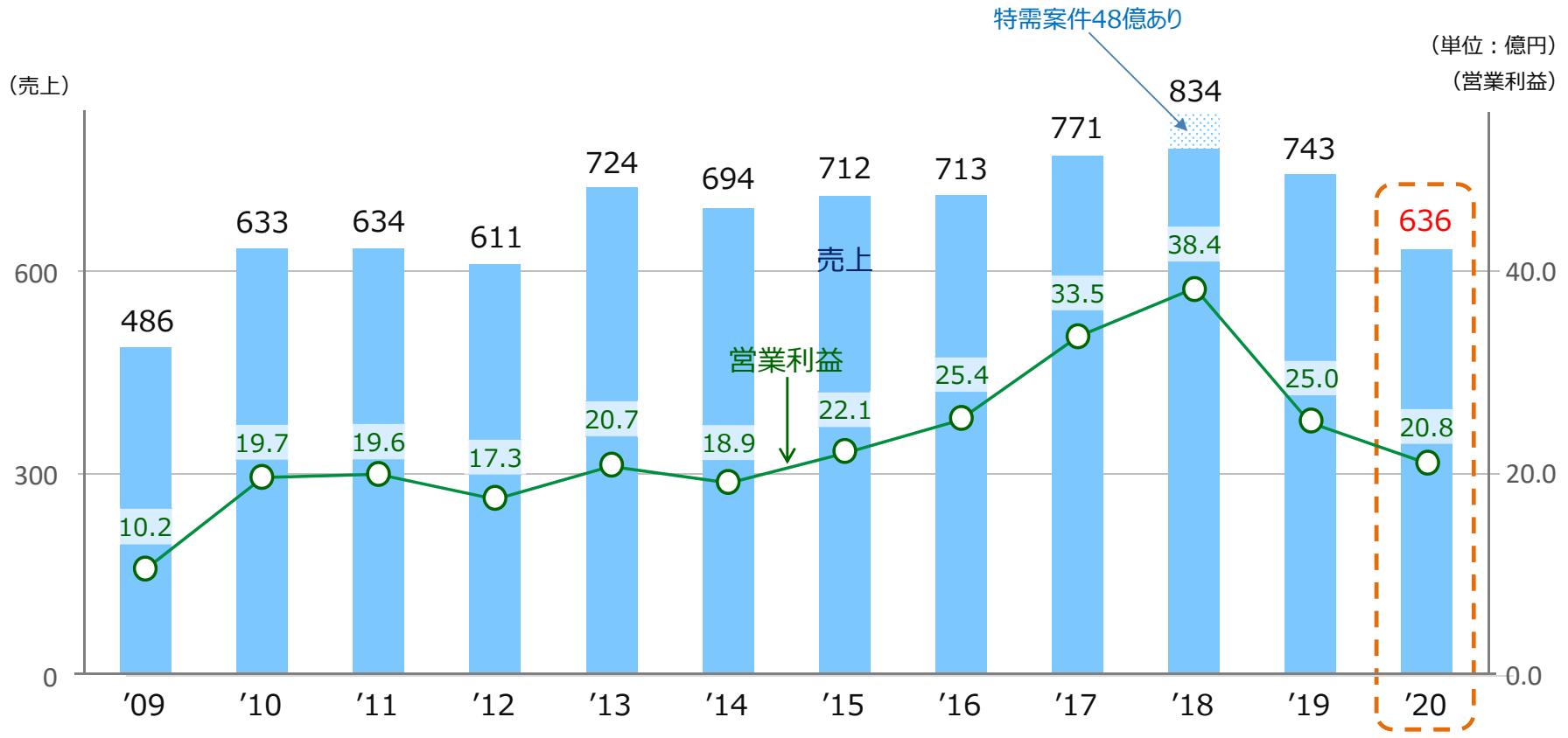
海　外　関係会社7拠点



国　内　７支店１営業所　関係会社5社



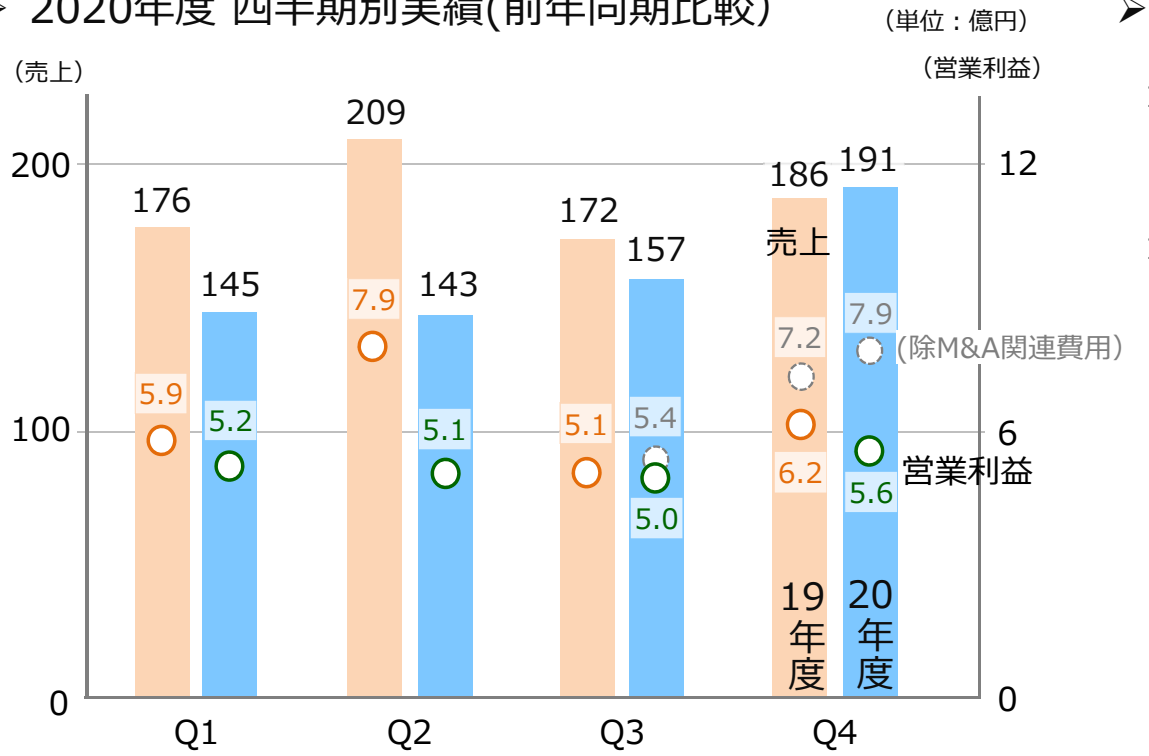
２０２０年度 実績（売上・営業利益）



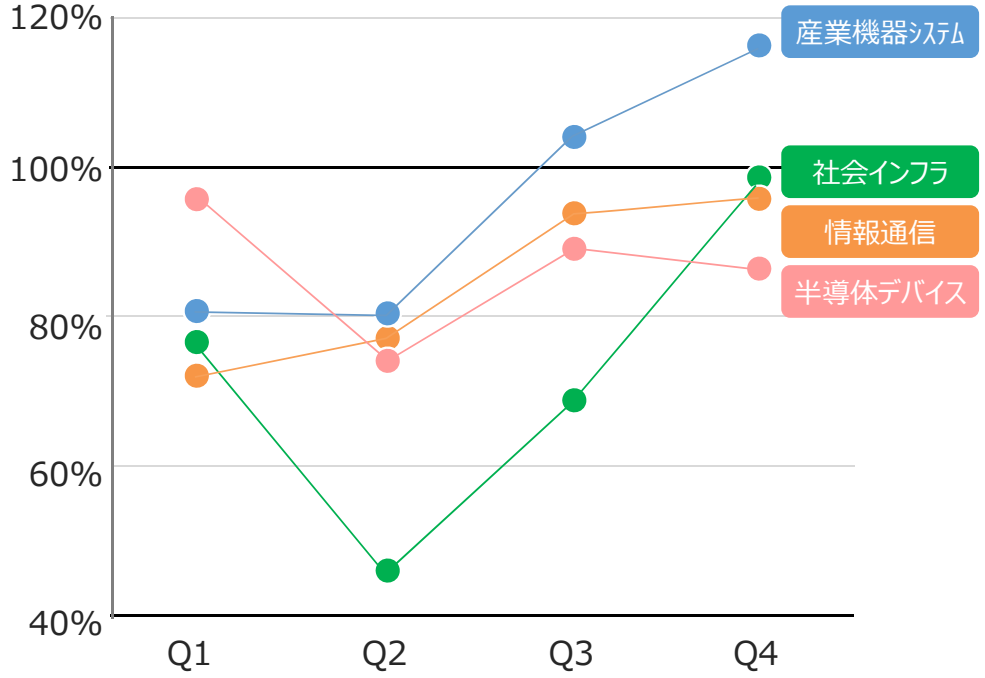
２０２０年度　四半期 売上･営業利益

2020年度 第2四半期をボトムに回復基調。
第4四半期は前年同期比増収も、先行投資（M&A関連）により減益。

➢ 2020年度 四半期別実績(前年同期比較)



➢ 2020年度 セグメント別売上 前年同期比増減率



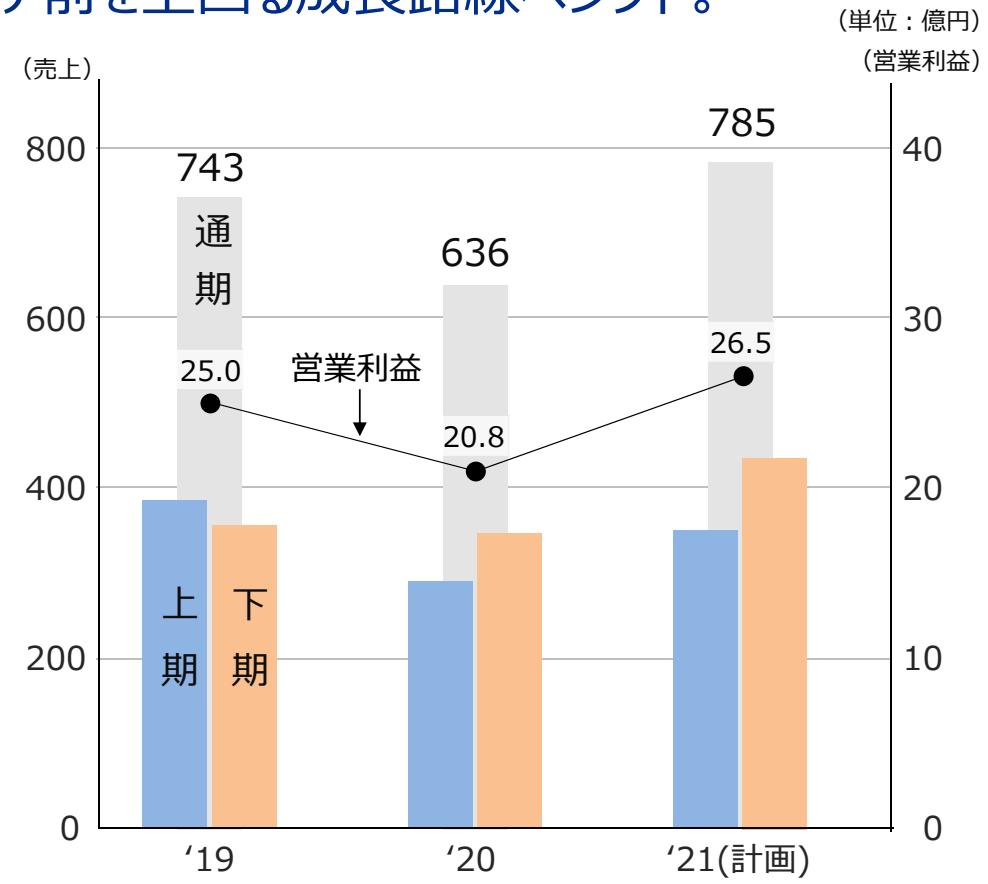
２０２１年度　計　画

株式会社たけびし

2021年度は、Le Champ(Q2より連結グループ参入）を中心とした東南アジアビジネスの拡大等によりコロナ前を上回る成長路線へシフト。

（単位：億円）

	‘20年度	‘21年度		
	実績	計画	前年比 増減	前年比 率
売上	636	785	+149	123%
荒利	98	116	+18	119%
%	(15.4%)	(14.8%)		
販売管理費	77	90	+13	117%
営業利益	21	27	+6	127%



２０２１年度 計画 セグメント別売上

（‘20年度 ⇒ ’21年度 前年比）

産業機器システム （ 293億 ⇒ 350億 +57億）

- FA機器 ：台湾・中国向け半導体製造装置関連が増
- 産メカ ：データセンタ、5G関連向けマイクロレーザ加工機が増
- 装置ｼｽﾃﾑ：感染症対策等の自動化需要の獲得

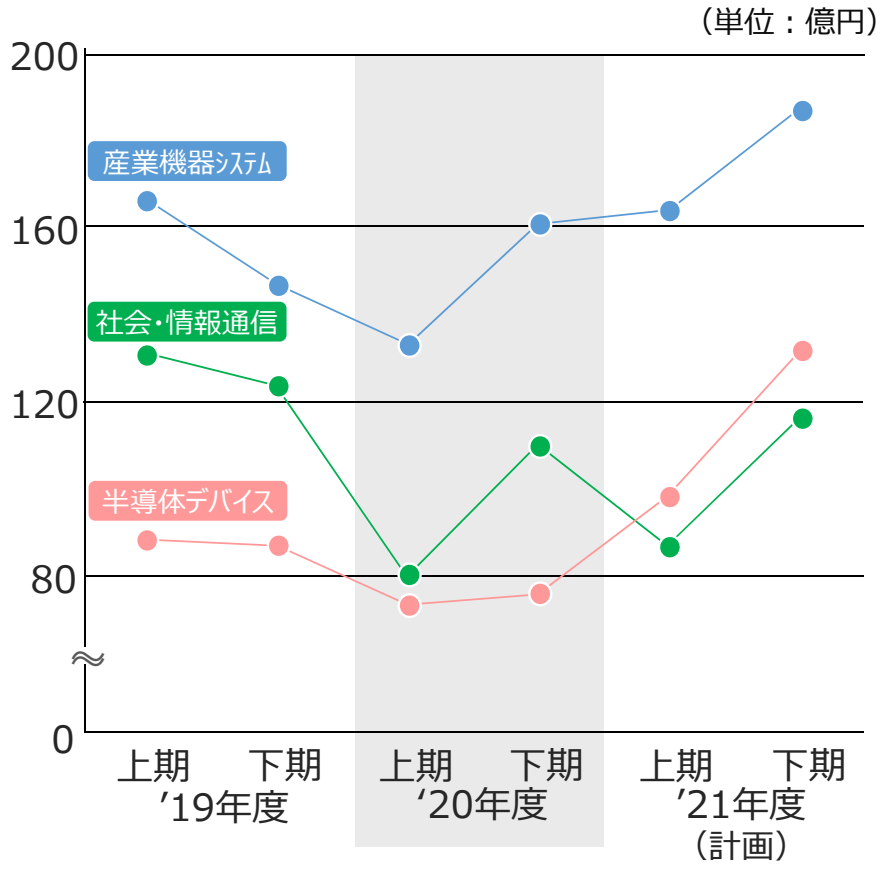
半導体デバイス （ 151億 ⇒ 230億 +79億）

- 半導体 ：半導体製造装置 部品メーカー向けが増
- デバイス ：新規ODMビジネス（AIカメラ等） が増
  Q2からグループ参入のLe Champを中心に
  東南アジアでのデバイス（ヒューズ、コネクタ 等）が増

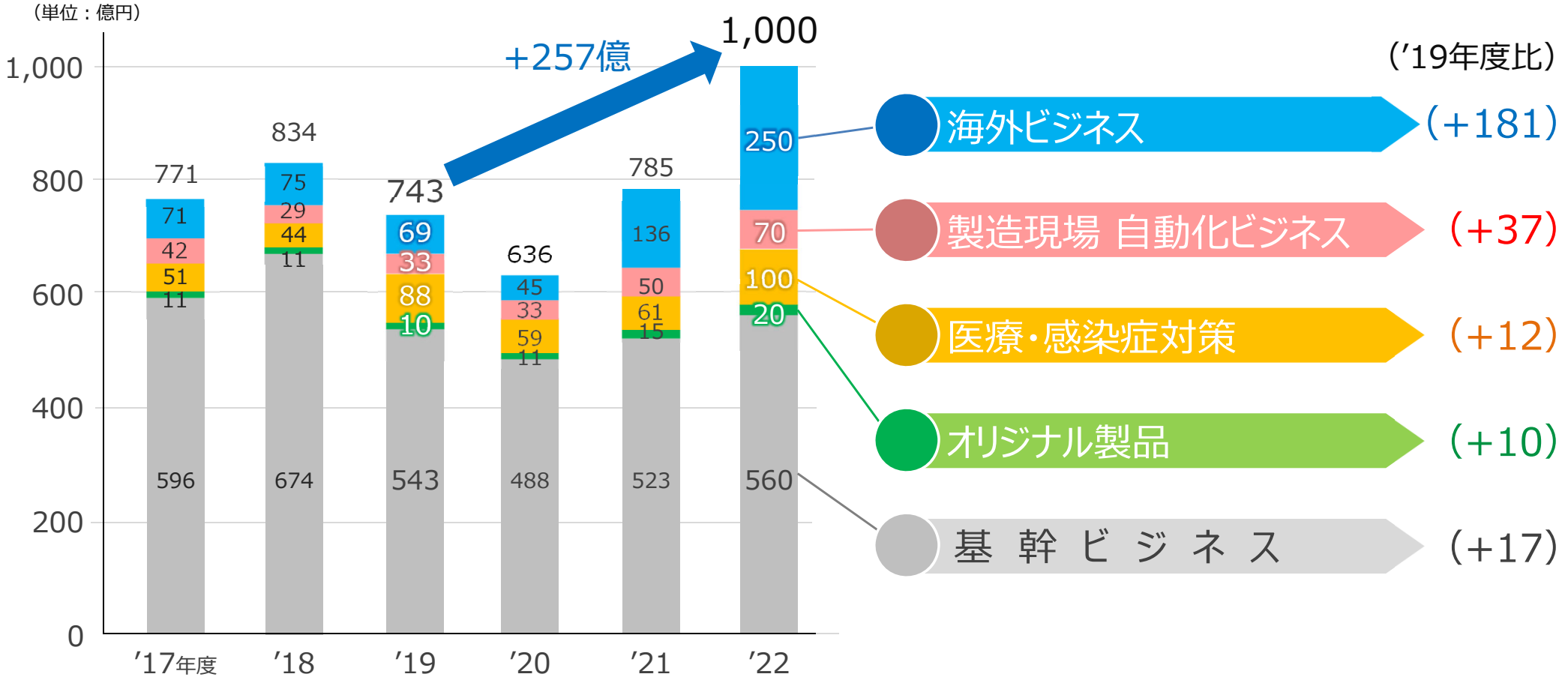
社会・情報通信 （ 191億 ⇒ 205億 +14億）

- 携帯電話：5G関連（対応スマホ販売、基地局設計）が増
- ㊦電子医療：中国地区の商権獲得により放射線がん治療装置が増
- 冷住 ：顧客の工場新築、コロナ対策需要を捉えて増

➢ 2021年度 セグメント別 売上（半期単位）



中期ビジョン　T-Link1000

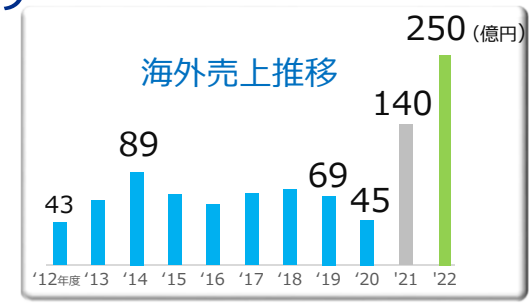


海 外 拠 点 “ 新 販 路 開 拓 ”

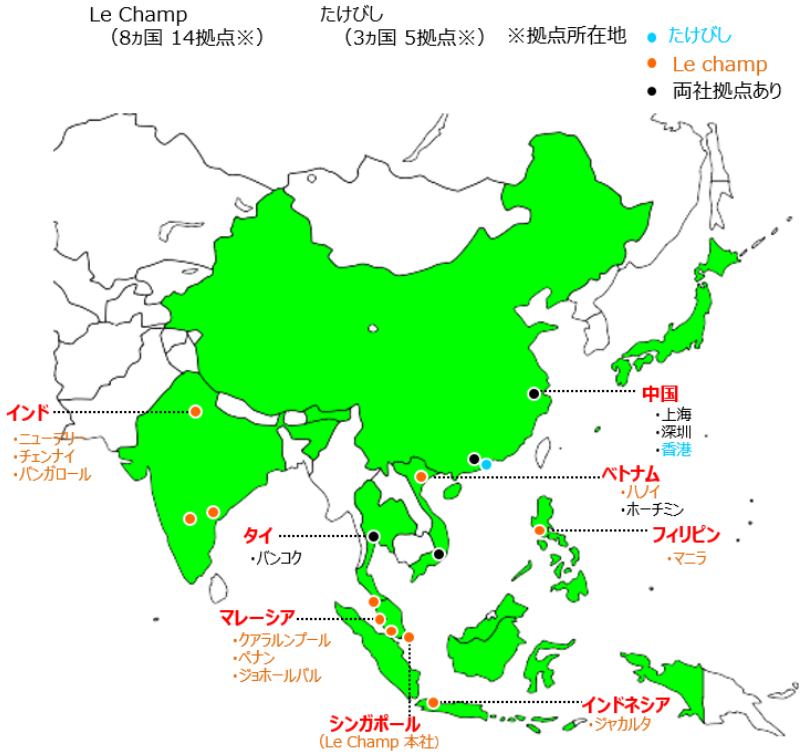
株式会社たけびし

拠点の事業拡大を図り、海外売上比率 ２５％ を目指す

2019年度 69億 → 2022年度（目標）250億



【 東南アジア・インド・中国 拠点マップ 】



東南アジア事業戦略

- Le Champ / たけびし　連携による　クロスセールスの 強化
- 新 拠 点 （ベトナム）　進出による　事 業 領 域 の 拡大

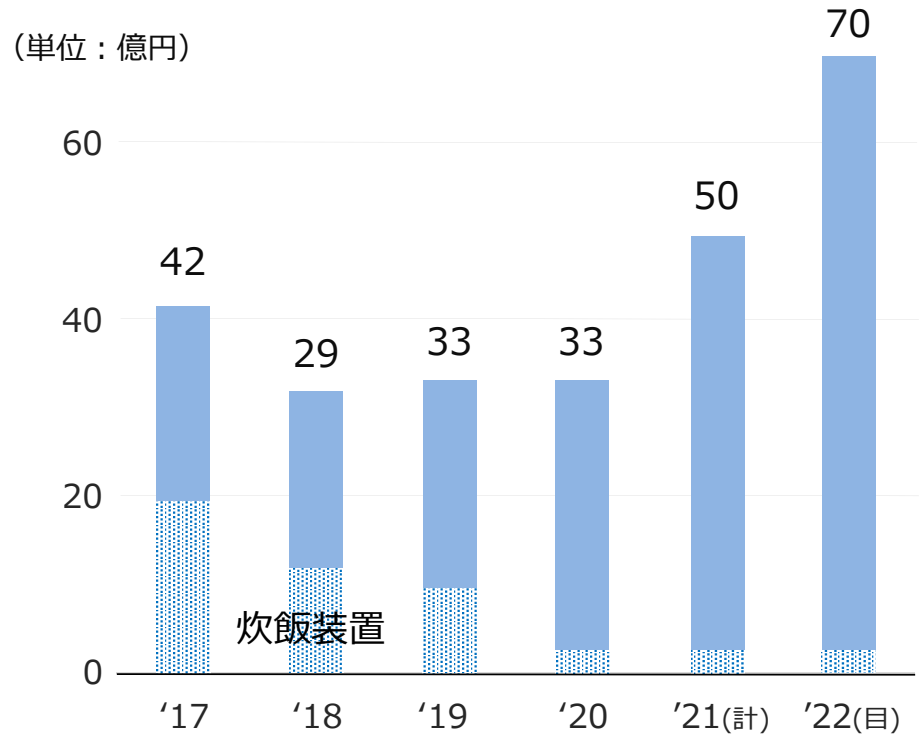
	拠 点		機 種		
	TAKEBISHI	LE CHAMP	ＦＡ機器	デバイス	装 置
1. 中国	○	○	TAKEBISHI	TAKEBISHI	TAKEBISHI
2. タイ	○	○	TAKEBISHI	LE CHAMP	TAKEBISHI
3. ベトナム	○	○	TAKEBISHI	TAKEBISHI	TAKEBISHI
4. マレーシア		○	TAKEBISHI	LE CHAMP	LE CHAMP
5. フィリピン		○	LE CHAMP	LE CHAMP	TAKEBISHI
6. シンガポール		○	LE CHAMP	LE CHAMP	LE CHAMP
7. インドネシア		○	TAKEBISHI	LE CHAMP	LE CHAMP
8. インド		○	LE CHAMP	LE CHAMP	LE CHAMP

製造現場　自動化ビジネス

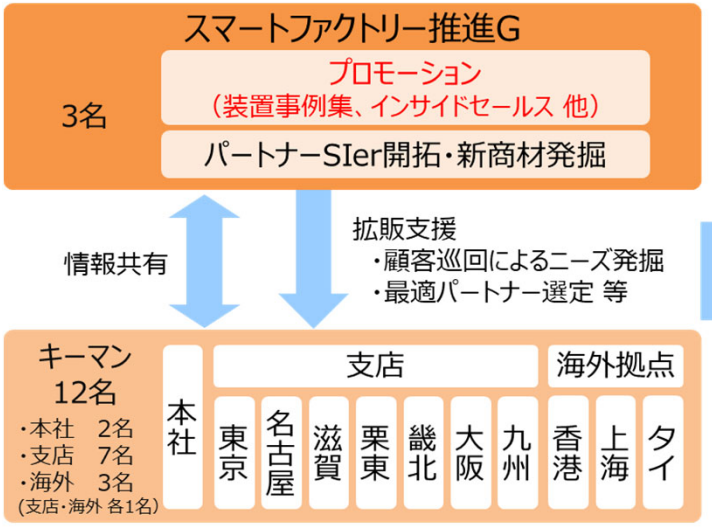
株式会社たけびし

スマートファクトリー推進グループを中心とした自動化需要の獲得

2019年度　33億 ➡ **2022年度（目標）70億**



➢ たけびしグループ 拡販体制



➢ 業界別最適ソリューション提案の推進

物流　：宅配サービス向けIoT装置、パレタイズロボット 等

食品　：インスタント食品製造向けロボット、HACCP対応IoT 等

半導体関連：AIによる検査工程自動化、工程間搬送システム 等

医療・感染症対策 “サービス拡充”

商権エリア拡大とWithコロナ需要の商機発掘

2019年度 88億 → 2022年度（目標）100億

医療装置（放射線がん治療装置・診断装置）

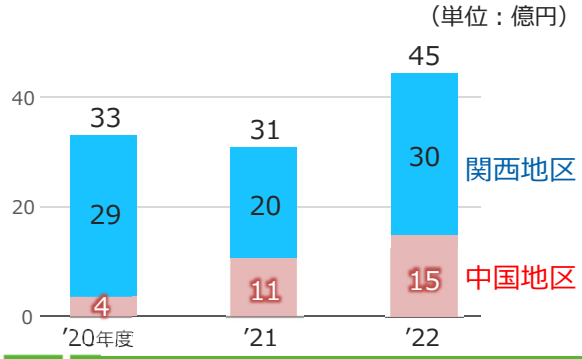
- 商権エリア拡大に伴う放射線がん治療装置の拡販及び診断装置ビジネスの拡大（CT・MRI・PET）

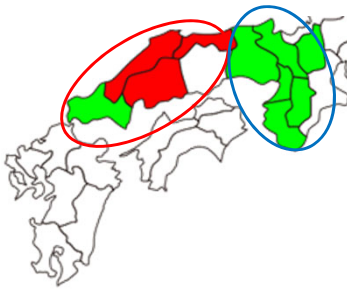
商権エリア

関西地区：京都、大阪、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

中国地区：山口 **（2021年4月～）鳥取、島根、広島**

【 医療装置売上推移 】





医療NEWビジネス

- 診断装置向け周辺ビジネスの拡大
  - CT向け海外製医療用モニターの国内展開
  - レントゲン装置関連商材の拡大（サーボ、液晶）

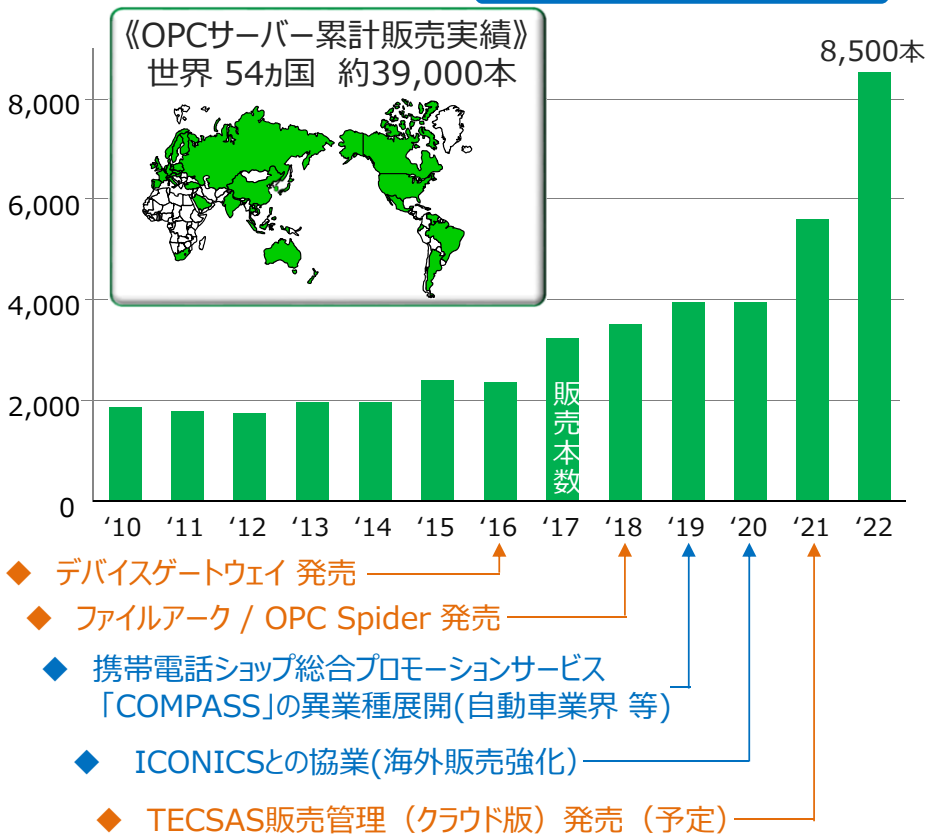
感染症対策

- 駅務機器向け非接触需要の開拓
  （改札機向け手のひら静脈認証、券売機内紙幣硬貨の殺菌）
- 換気設備需要の取込み（高機能換気、陰圧室用換気）

オリジナル製品

海外対応、クラウド化 等による競争力強化

2019年度　10億 ➡ 2022年度（目標）20億

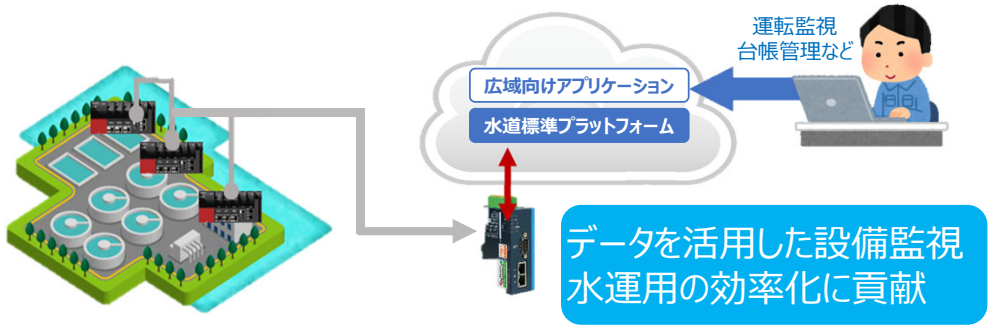


➢ OPCサーバー

・欧州・東南アジアを中心とした海外売上の拡大
（世界シェア　'19年度7% ⇒ '22年度目標 14%）
北米・欧州　：ICONICS社（米国SCADAメーカー）連携強化
東南アジア　：グループに参入したLe Champ顧客への拡大

➢ デバイスゲートウェイ

・ソフトウェア版による顧客製品 IoT化需要の獲得
・水道事業者対応（5月発売）による社会インフラ分野への新規参入



サステナビリティへの取組み

株式会社たけびし

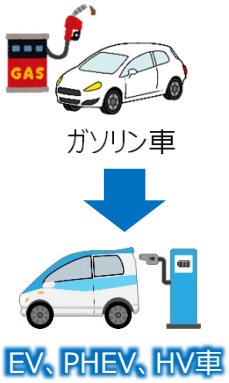
社内活動

- 脱炭素社会の実現に貢献
  - 自社ビル 電力の100%再生可能エネルギー化
  - 全社有車の「電動化」

    【CO2排出量 削減目標】

    '25年度 ⇒ 70%減（'20年度比）

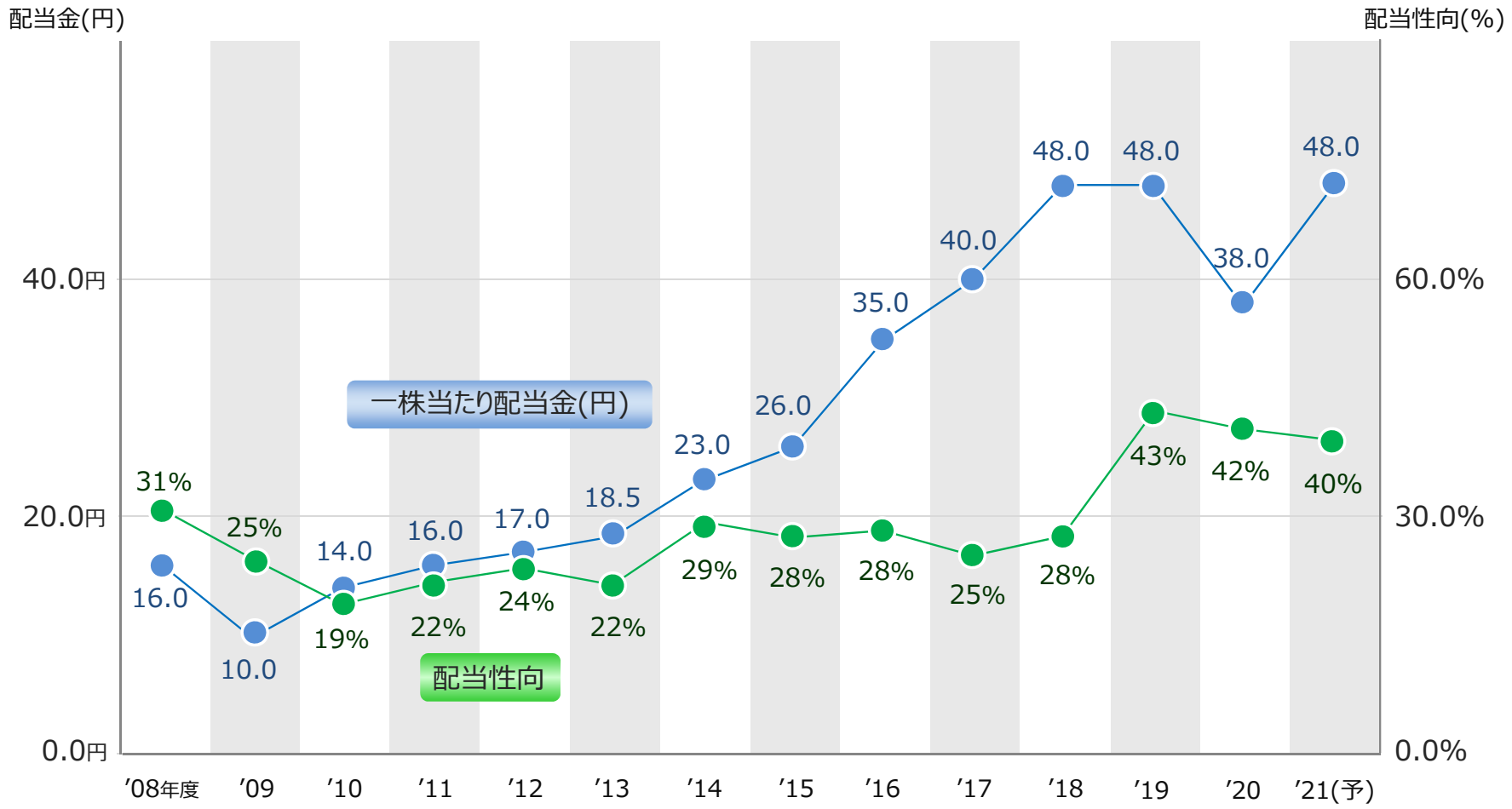
    '30年度 ⇒ ゼロ
  - 「ISO14001」を活用した環境マネジメント活動展開



事業を通じた活動

- 再生可能エネルギー関連ビジネスの拡大
  - 水力発電：公営水力発電所の高効率化推進（発電効率約1.5%UP）
    水力発電所を多く保有する北陸、四国地区を中心に展開
  - 風力発電：蓄電池用コンテナ販売等
    陸上、洋上風力の普及に向けた取組み
  - EV関連　：リチウムイオン電池等の
    生産設備向けAI画像検査、トレサビ 等
- レジリエントな農業の育成
  - 京都府農林水産技術センターと共同開発した
    唐辛子用自動潅水システムの拡販（収穫率15%UP）
  - 病害抑制UV照明、生育補光LED照明等、更なる商材の拡充
- 省エネ機器（高効率空調、LED照明 等）の販売強化

配　当　金


配当金(円)
配当性向(%)
40.0円
20.0円
0.0円
60.0%
30.0%
0.0%
一株当たり配当金(円)
配当性向
16.0
10.0
14.0
16.0
17.0
18.5
23.0
26.0
35.0
40.0
48.0
48.0
38.0
48.0
31%
25%
19%
22%
24%
22%
29%
28%
28%
25%
28%
43%
42%
40%
'08年度
'09
'10
'11
'12
'13
'14
'15
'16
'17
'18
'19
'20
'21(予)

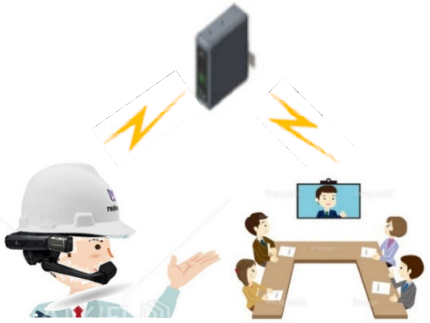
たけびしフェア２０２１（第１４回）

株式会社たけびし

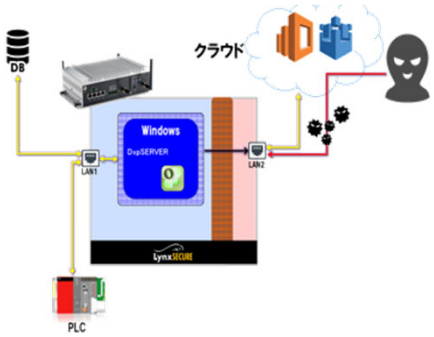
日　時	2021年 7月15日(木）～16日(金)
テーマ	新しい未来を創造し実現する !Link ビックリンク ソリューション
主な展示内容	アフターコロナの社会的変革に対応した新技術・新製品

・製造現場における
人とロボットの協働作業

・5Gネットワークによる
リモート監視、VR会議など

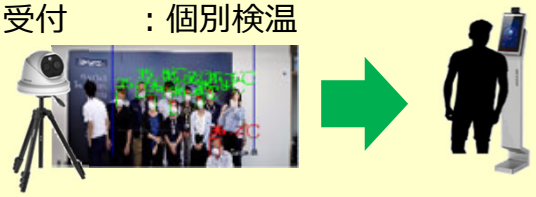


・セキュリティ機能を強化
した新オリジナル製品

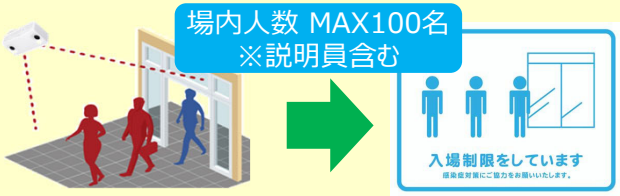


コロナ禍における展示会のあり方を紹介

・来場者 体温のダブルチェック
会場入口：複数人同時ウォークスルー検温
受付　　：個別検温



・Web予約制（予約受付人数 MAX25名/30分）
・会場内リアルタイム人数監視による入場制限



・空気清浄機によるクリーンエアの常時供給
・CO2測定・換気連動システムによる
場内CO2濃度コントロール

株式会社たけびし

（証券コード:7510）

経営戦略室　企画部